# 令和８年度全国学力・学習状況調査

報告事項第６号
第10回教育委員会臨時会
Ｒ８．１０．２９指導課

## 調査の概要

1　調査実施日　令和８年４月２３日(木)　※中学校英語：４月２０日(月)～５月２９日(金)
2　調査対象　小学校第６学年／中学校第３学年の全児童・生徒（知的固定学級在籍児童・生徒を除く）
3　調査内容
(1) 教科に関する調査　小学校【国語・算数】／中学校【国語・数学・英語（CBT）】
(2) 質問調査（CBT）【児童生徒に対する調査・学校に対する調査】

## 教科に関する調査の結果

＜豊島区及び東京都/全国の平均正答率等（公立学校の結果）＞

※国語、算数・数学は平均正答率（%）　※英語は平均IRTスコア

| | 小学校【国語】 | 小学校【算数】 | 中学校【国語】 | 中学校【数学】 | 中学校【英語】 |
|---|---|---|---|---|---|
| 豊島区（東京都/全国） | ６６（65/60.9） | ６６（63/56.4） | ６６（68/63.9） | ５９（62/57.0） | ５１５（529/499） |

## 問題の分析（抜粋）

※豊島区の正答率が最も低い問題を抜粋

### 小学校【国語】　２四

◆概要
【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く

◆正答率
38.4%（東京都37.2% 全国33.5%）

◆課題
引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題

◆指導に当たって
「読み手に納得してもらいために、自分の考えの根拠となる客観的なデータや事例を示したい。」等、引用する目的を書き手である児童と教師が共有する。

### 小学校【算数】　４（３）

◆概要
二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く

◆正答率
30.7%（東京都26.5% 全国17.9%）

◆課題
二次元の表から、条件に合う数を読み取ることに課題

◆指導に当たって
データを二つの観点から分類整理する方法について理解し、目的に応じて、二次元の表を作成したり、表から必要な数値を読み取ったりできるようにする。

### 中学校【英語：３技能】　１４

◆概要
学校で普段行うことを１つ取り上げ、それについての説明を書く

◆正答率
27.6%（東京都37.9% 全国27.8%）

◆課題
日常的な課題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題

◆指導に当たって
まとまりのある文章を読む活動を充実させる。
テーマについて事実や自分の考え、気持ちなどを整理させる。
文と文のつながりなどに注意しながら文章を書かせる。

### 中学校【国語】　３ー

◆概要
文章作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する

◆正答率
34.4%（東京都43.0% 全国39.8%）

◆課題
文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことに課題

◆指導に当たって
各学年の語彙の指導事項の内容と関連付け、音訓を意識し、同音異義語などの意味の違いに注意するなどして、漢字を正しく使うことができるようにする。

### 中学校【数学】　９（３）

◆概要
「就寝時刻が23時より前の生徒と比べて、23時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張できる理由を、悠真さんが調べたことの二つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明する

◆正答率
28.9%（東京都35.5% 全国31.9%）

◆課題
データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明することに課題

◆指導に当たって
度数分布多角形の形と位置を根拠に説明できるようにする。

### 中学校【英語：話すこと】　１８

◆概要
自分のまちを訪れるのにおすすめの季節を１つ取り上げ、その理由を話す

◆正答率
26.5%（東京都29.8% 全国21.5%）

◆課題
日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことに課題

◆指導に当たって
「話すこと[やり取り]」の活動を充実させ「話すこと[発表]」につなげる。
簡単な「話すこと[発表]」の活動を繰り返す。

報告事項第６号
第10回教育委員会臨時会
Ｒ８．１０．２９指導課

# 令和８年度　全国学力・学習状況調査の結果について

## １　生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

（１）児童・生徒質問紙調査

Ｑ１．５年生までに（児童）、１、２年生のときに（生徒）受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 74.9 | 78.6 | 77.6 | -3.7 ポイント | -2.7 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 74.2 | 80.0 | 78.8 | -5.8 ポイント | -4.6 ポイント |

Ｑ２．５年生までに（児童）、１、２年生のときに（生徒）受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 72.5 | 75.4 | 73.4 | -2.9 ポイント | -0.9 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 70.1 | 73.6 | 70.8 | -3.5 ポイント | -0.7 ポイント |

Ｑ３．５年生までに（児童）、１、２年生のときに（生徒）受けた授業で、ＰＣ・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使用しましたか（週３回以上と答えた割合）

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 74.0 | 75.1 | 68.8 | -1.1 ポイント | +5.2 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 77.3 | 83.4 | 78.2 | -6.1 ポイント | -0.9 ポイント |

Ｑ４．学校に行くのは楽しいですか

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 84.5 | 85.5 | 85.7 | -1.0 ポイント | -1.2 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 83.7 | 85.7 | 85.4 | -2.0 ポイント | -1.7 ポイント |

Ｑ５．先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 88.0 | 90.6 | 91.4 | -2.6 ポイント | -3.4 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 88.3 | 89.6 | 90.9 | -1.3 ポイント | -2.6 ポイント |

Ｑ６．自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 73.7 | 77.4 | 77.9 | -0.7 ポイント | -4.2 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 76.6 | 79.4 | 78.6 | -1.8 ポイント | -2.0 ポイント |

Ｑ７．地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

【小学校（６年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 73.2 | 78.0 | 80.1 | -4.8 ポイント | -6.9 ポイント |

【中学校（３年生）】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 66.0 | 70.3 | 72.3 | -4.3 ポイント | -6.3 ポイント |

（２）学校質問紙調査

Ｑ８．調査対象学年の児童・生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【小学校（６年生)】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 96.5 | 87.3 | 88.1 | +9.2 ポイント | +8.4 ポイント |

【中学校（３年生)】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 87.5 | 86.3 | 87.2 | +1.2 ポイント | +0.3 ポイント |

Ｑ９．調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか

【小学校（６年生)】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 90.9 | 91.3 | 88.1 | −0.4 ポイント | +2.8 ポイント |

【中学校（３年生)】

| | 区 | 都 | 全国 | 都比較 | 全国比較 |
|---|---|---|---|---|---|
| R8 | 100.0 | 85.1 | 86.1 | ＋14.9ポイント | +13.9ポイント |

【豊島区の傾向】

・「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」や「各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」など授業における主体的な学びについての児童・生徒の肯定的な回答率は、東京都、全国と比べると低い。

→教えてもらったことを身に付けることはできるが、自分で課題を設定し、考え、学びに向かう力を相対的に低いと言える。小・中学校ともに、学校は探究的な学習過程を見通した指導方法の改善が必要である。

・「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」の質問に対する肯定的な回答率は小学校は 74.9%、中学校は 74.2%だが、学校質問紙調査では小学校 96.5%、中学校 87.5%となり、学校と児童・児童の認識に差がある。

・東京都と比べると、ＰＣ・タブレットなどの ICT 機器の活用頻度が低いが、昨年度と比較する大きく伸びている。

・「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の質問に対する肯定的な回答が全国や東京都と比較して低い。学びの実践を通じた地域社会への貢献意識に課題がある。

・「学校に行くのは楽しいですか」の肯定的な回答率が小学校及び中学校ともに 80%を超えており、児童・生徒一人一人が学校に安心して居場所を感じ、友達や教員とのつながりの中で、自分らしく学校生活を送ることができている表れと捉えられる。

→引き続き、教育ビジョン２０２５に基づいて各校が大切にしている子ども同士の関わり、子どものよさを認める取組、主体的に参加できる教育等を充実させて「豊島区のすべての子どもの学習意欲とウェルビーイングの向上」を目指していくことが大切である。

## ２　学校への指導

・授業改善推進研修（年２回）や指導課訪問等の機会に、教師主導の講義型授業から児童・生徒が主体的に学習を進める授業への転換を図るための指導を継続的に行う。

・学習の基盤となる言語能力と情報活用能力を着実に育成することを図る。

・ICT の使用頻度を高める段階から ICT を活用して自分で考える、比較する、表現する学習を充実させる段階へ移行する。

・児童・生徒が学習内容に関心をもち、自ら課題を見いだし、考え、他者と協働しながら学びを深め、見通しをもって学習活動に取り組む中で、知識を活用しながら思考・判断・表現を繰り返す授業展開にする。また、その学びを社会や地域との関わりにつなげていくことができる授業改善を一層推進する。

・学校の優れた実践を共有し、研修や学校訪問等を通して区内全体に広げることで、教員の授業改善を支援する。

四　花山さんは、**【集めた情報】**をもとに、「すずしく過ごせる衣服の色は何色か」について考えたことを**【花山さんの文章の続き】**に書いています。**あなたが花山さんなら、**［　　］に入る内容を、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

**【花山さんの文章の続き】**

**4　すずしく過ごせる衣服の色は何色か**

「色の効果」という本には、「青は海や水を連想させ、すずしそうに見える。」と書かれている。青や水色などひんやりとしたイメージのある色の服を着ることで、長そででもすずしく過ごすことができそうだ。

また、［　　］

**5　終わりに**

これまでなんとなく選んでいた衣服も、日差しをさえぎるくふうや、衣服の形、着方、色をくふうすることによって快適に過ごせることが分かった。今回分かったことを生かし、これからの生活の中で衣服をくふうしていきたい。

**（参考文けん）**

**【集めた情報】**

| 本の題名 | 本文の一部 |
|---|---|
| 色の効果 | 青は海や水を連想させ、すずしそうに見える。白は雪の色であり、冷たい印象がある。赤があたたかく感じられるのは、太陽や火を連想させるからだ。 |
| 生活と太陽 | 白は熱や光を反しゃする色のため、熱くなりにくい。一方、黒は熱や光をきゅうしゅうし、熱くなりやすい。 |
| 夏のくらし方 | 白やうすい青はさわやかに見え、すずしく感じます。さらに、着ている人だけでなく、周りの人にもすずしさを感じさせます。 |

⑶　さくらさんたちは、前半と後半のあやとりやかるたに参加する１年生の人数を下の表にまとめました。

**前半と後半の遊びごとの人数**　（人）

| | | 後半 | | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| | | あやとり | かるた | |
| 前半 | あやとり | 4 | 9 | 13 |
| | かるた | 8 | 7 | 15 |
| 合計 | | 12 | 16 | 28 |

さくらさんたちは、あやとりに参加する１年生にひもをわたします。

わたすひもの本数を知るために、表からあやとりに参加する人数を調べると、次のことがわかります。

前半にあやとりに参加する人数は［㋐］人です。
前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数は［㋑］人です。

上の㋐、㋑に入る数を、それぞれ書きましょう。

一　石井さんは、**【石井さんが書いている随筆】**の〈　〉のところに、一文を書き加えようとしています。次の**【石井さんが書き加える一文】**と**【文書作成ソフトに表示された意味と用例】**を読んで、あとの問いに答えなさい。

**【石井さんが書き加える一文】**

何をして遊ぶか多数決をとる子どもたち、飼い主が投げ上げたボールを落とさずにとる犬ア、遠くの美しい山並みをとるイ人。

**【文書作成ソフトに表示された意味と用例】**

**□る**

必要な物を入れて、集める。

「きのこを□る」

**取る**

持つ。握る。得る。除く。

「手に取って見る」

「免許を取る」

**捕る**

つかまえる。

「魚を捕る」

「外野フライを捕る」

**撮る**

カメラなどで写す。

「写真を撮る」

「記録映画を撮る」

（1）**【石井さんが書き加える一文】**の「多数決をとる」と**【文書作成ソフトに表示された意味と用例】**の「□る」の〰線部には同じ漢字が入ります。「多数決をとる」の〰線部のひらがなを漢字に直し、楷書（かいしょ）でていねいに書きなさい。

（2）**【文書作成ソフトに表示された意味と用例】**を参考にして、**【石井さんが書き加える一文】**の═線部アとイの正しい漢字の組み合わせとして最も適切なものを、次の**1**から**3**までの中から**一つ**選びなさい。

**1**　ア　捕る　イ　撮る

**2**　ア　撮る　イ　取る

**3**　ア　取る　イ　捕る

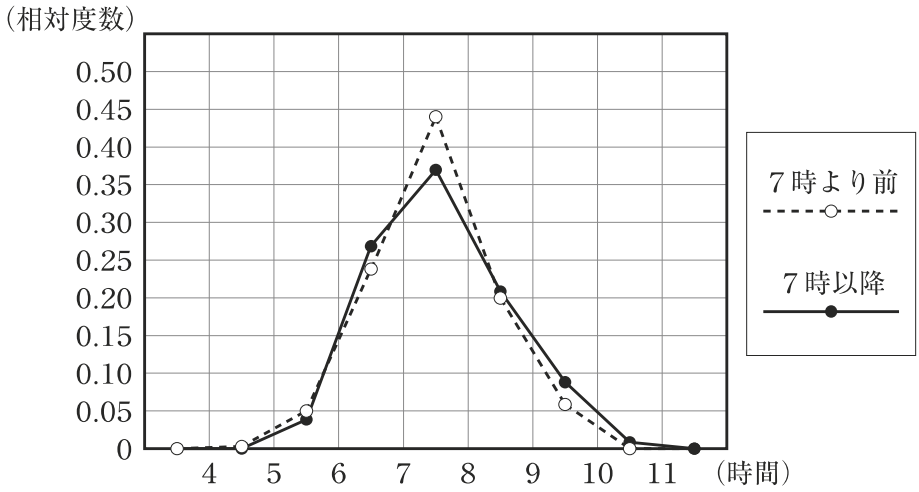
（３）二人は、睡眠時間の特徴をさらに知りたいと思い、全校生徒を次のように分け、睡眠時間の分布の傾向を調べることにしました。

桃音さん…起床時刻が７時より前と７時以降の生徒に分ける
悠真さん…就寝時刻が23時より前と23時以降の生徒に分ける

桃音さんは、起床時刻で分けた場合について、各階級の相対度数を求めて度数分布多角形(度数折れ線)に表しました。

**桃音さんが調べたこと**

起床時刻が７時より前の生徒･･･211人
起床時刻が７時以降の生徒･････　89人




桃音さんは、上の２つの度数分布多角形を比較して、次のようにまとめました。

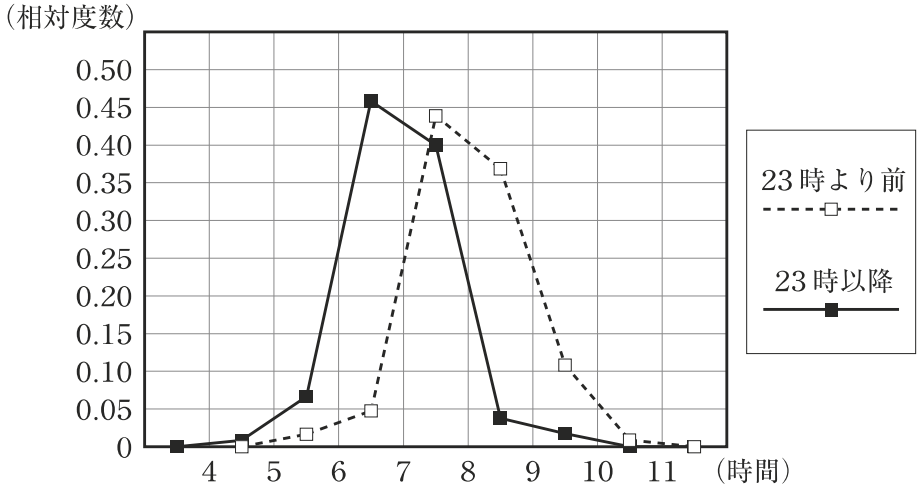
**桃音さんのまとめ**

２つの度数分布多角形は同じような形である。また、２つの度数分布多角形はほぼ同じ位置にある。
したがって、起床時刻が７時より前の生徒と７時以降の生徒の睡眠時間は同じような傾向にある。

悠真さんは、就寝時刻で分けた場合について、各階級の相対度数を求めて度数分布多角形に表しました。

**悠真さんが調べたこと**

就寝時刻が23時より前の生徒･･･152人
就寝時刻が23時以降の生徒･････148人




**悠真さんが調べたこと**の2つの度数分布多角形を比較すると、「就寝時刻が23時より前の生徒と比べて、23時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張することができます。そのように主張することができる理由を、**悠真さんが調べたこと**の2つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明します。前ページの**桃音さんのまとめ**を参考にして、下の**説明**を完成しなさい。

**説明**

したがって、就寝時刻が23時より前の生徒と比べて、23時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある。

18

＜問題文＞

あなたは、海外の中学生とお互いのまちについてオンラインで発表し合っています。次はあなたが発表する番です。「あなたのまちを訪れるには、どの季節がよいかを１つ取り上げ」、「なぜその季節がよいのか」を、英語で話しましょう。【考える時間１分　解答時間 30 秒】

